

# ひろさき運輸区分会情報

発行責任者 櫻田 真人  
編集責任者 教宣部



第23号  
2019年1月9日

## 12・13南京 ～平和のための国際交流～



2018年12月10日～14日に開催された「12・13南京～平和のための国際交流～」に分会の佐藤大輔執行委員が参加してきました。東労組から計12名が参加し、中国南京の現地で平和について学び、南京大虐殺生存者の方などと交流を深めてきました。

### ①南京大虐殺事件81周年追悼式典

12月13日に南京大虐殺記念館の広場で開催。大虐殺の生存者や遺族、南京の学生や軍関係者、国内外の友好団体など約1,000名が参加しました。黙祷をささげ、過去を振り返り、平和への誓いと日中友好を宣言しました。日本からは東労組の他にも数十名の平和団体の参加がありました。



### 南京大虐殺事件（南京事件）とは？

南京事件とは、1937年12月13日に中国の当時の首都である南京を日本軍が占領、その後日本軍が中国軍人や市民に対して行った残虐行為の総称である。当時、南京は国民政府の首都として100万人以上の人口を抱える大都市であった。日本軍は宣戦布告の無い一方的な侵略で南京を包囲・殲滅した。南京陥落以降も戦意喪失した敗残兵や捕虜を組織的に市内のいたるところで集団虐殺した。また、非戦闘員である市民に虐殺・強姦・略奪・放火などの残虐行為を行い、戦闘とは関係のない女性や、老人、乳幼児が多く犠牲になった。犠牲になった軍人・市民は30万人に達したと言われる（日本側の研究では20万人を下らないと推測される）。



24号に  
続く→